

# 祝 鴨方工場30周年



## 鴨方工場

所在地：岡山県浅口市鴨方町  
工場敷地面積：73km<sup>2</sup>  
従業員数：63人  
※2024年10月現在

### 「あいさつ」

鴨方工場は、今から30年前の1994年5月に化成品事業部の4番目の工場として竣工しました。竣工当初は、エーテルウレタン発泡設備、これの仕上設備、およびフレームラミネート設備を導入し、操業を開始しました。

翌年には、日本経済に激震をあたえた阪神淡路大震災が発生しましたが、その翌年1996年にはエステルウレタン発泡設備を導入、また、今から約20年前の2005年には脱膜設備を導入し、業容の拡大を図り現在の礎を構築しました。

現在に至るまでには、前出の震災の他、リーマンショック、東北震災や増税といった経済に直結する出来事が周期的に発生しました。また記憶に新しいところでは、コロナ禍、倉敷地区を襲った豪雨災害があり、鴨方工場を取り巻く歴史からもこの30年が決して順風満帆ではなかったことがうかがえます。

この環境下で鴨方工場の立ち上げ、運営において臨機応変に対処され、現在の基盤構築にご

尽力いただいた諸先輩方には敬意を表する次第です。

30周年を人に例えると30歳。一般的には社会人10年選手で「働き盛り」と言われる時期と言えます。一方で身体的にも変調が出始める時期であります。工場においてもしつかりと将来を見据えたメンテナンス・投資が必要な時期と考えます。

現在工場では「安心できる工場の創造」「安全・安定・安価のゆるぎないツィキユウ（追求・追及・追究）」を行動指針とし、スラブウレタンの新たな価値の創造、すなわち持続可能な成長の実現を目指し、従業員一人一人が、明るく、元気に業務に取り組んでいます。

化成品事業部の基盤事業として、利益に貢献する製造拠点として、一層の努力をして参りますので、今後ともご指導の程よろしくお願いいたします。



第11代工場長  
市川 琢也



鴨方工場30周年 記念パーティー



鴨方工場年表

- 平成6年(1994)
  - ・鴨方工場竣工
- 平成8年(1996)
  - ・エステル発泡設備導入
- 平成16年(2004)
  - ・ISO14001認証取得
- 平成17年(2005)
  - ・脱膜設備導入
- 平成18年(2006)
  - ・ISO9001認証取得
- 平成19年(2007)
  - ・中国化成工業(現クラボウケミカルワークス) 鴨方工場竣工
- 平成20年(2008)
  - ・工場変革プロジェクト(桃太郎プロジェクト) 始動
- 平成22年(2010)
  - ・労働組合鴨方支部発足
- 平成26年(2014)
  - ・トヨタ紡織(株)技術開発賞受賞
- 平成30年(2018)
  - ・脱膜フォームにて事業部表彰受賞
- 平成31年(2019)
  - ・フレームラミネート棟空調機設置
- 令和2年(2020)
  - ・6号デント倉庫設置
- 令和3年(2021)
  - ・フレームラミネート2号加工機改造
- 令和4年(2022)
  - ・太陽光発電設備導入
- 令和5年(2023)
  - ・スラブウレタン試験発泡機導入
- 令和6年(2024)
  - ・発泡機イソシアネートポンプ・モーター更新
  - ・脱膜棟空調機設置



工場前の桜並木は地元の景勝地になっています



▲藤田会長と真綱社長による記念花樹“黒松”が植えられた